

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日月曜日 (18:30~19:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー (常勤) 服部、樋口、河瀬、上山、佐竹、西澤
(非常勤) 坪塚、渡辺、田中、中村、橋本、大橋、窪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	2人	0人	13人

前回の改善計画
・ミーティングが行えない日もあるが、本人や家族の状況で変わったことがあれば、可能な限り開催して情報の共有を徹底する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・業務の関係でミーティングは毎日実施することはできず数日間隔が空くことがあったが、変わったことなどがあればグループラインで申し送りを行ない (個人名は隠して) 迅速に情報共有することができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2人	8人	3人	0人	13人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1人	11人	1人	0人	13人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2人	10人	1人	0人	13人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1人	10人	2人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の性格や必要な援助について大体つかめるようになった。 ・事前にアセスメントを共有しミーティングで情報伝達した上で、日々の変化や変更点は申し送りで確認できている。 ・利用開始時は本人や家族等と情報交換を密にして医療的な面もサポートしている。 ・なるべく細かい情報を共有できるように配慮している。 ・利用者や家族の困っていること、望んでいる支援を理解しようとしている。 ・本人、家族が必要としている支援内容について拾い上げ共有する仕組みがある。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者の自宅での生活や困りごと、不安について把握できていない。 ・ミーティングが業務の状況によって定期的に行えない。 ・家族の希望が優先されたサービスになりがちである。 ・利用開始前の情報と利用後の様子に違いがあることがある。 ・利用が決まってから開始されるまでの時間が短く、十分な情報が収集できていないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用開始前にできるだけ十分な情報を共有し、スタッフが援助内容について統一した理解を得られるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日月曜日 (18:30~19:30)

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー (常勤) 服部、樋口、河瀬、上山、佐竹、西澤
(非常勤) 坪塚、渡辺、田中、中村、橋本、大橋、窪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	4人	1人	13人

前回の改善計画	・具体的なその人のしたいことを、日々の状態を観察して引き出し記録する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・日頃のレクリエーションや会話の中から、利用者ご本人の「できること」や「やりたいこと」を把握して、ミーティングや申し送り で情報を共有した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0人	6人	6人	1人	13人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	7人	4人	1人	13人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2人	5人	5人	1人	13人
④ 実践した (かかった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	5人	4人	1人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・様々なレクリエーションを行なう中で、本人が興味を示したことを提供している。 ・日々の会話の中から「～したい」を見つけるようにしている。 ・本人の能力を活かしながら支援している。 ・本人のやりたいことについて思いついたことがあれば、ミーティングで共有してその人の生活の目標 (ゴール) を目指す支援を提案している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人が何をしたいのか、何に興味をもっているのかなかなか聞き取れない。 ・本人の目標 (ゴール) が把握しきれていない。 ・本人の希望よりも家族の思いが優先されている。 ・マンパワーの不足によって個別の関わりが十分でできていない。 ・ゴールを見据えた支援ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・自分の担当する利用者だけでなく、全員の、ご本人の望む暮らしやありたい姿に対して設定された目標についての理解を深め、個別のケアに活かす。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日月曜日 (18:30~19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー (常勤) 服部、樋口、河瀬、上山、佐竹、西澤
(非常勤) 坪塚、渡辺、田中、中村、橋本、大橋、窪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	1人	13人

前回の改善計画	・利用者の現在の状況に合わせた取組みが中心になっているが、以前の過ごし方で良いことがあれば、それを見つけていくようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用中に気が付いたこと、日々の暮らしを支援する中で本人の気持ちを把握して、援助を行なった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	4人	8人	1人	13人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3人	9人	0人	1人	13人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	8人	3人	1人	13人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3人	9人	0人	1人	13人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか?	1人	11人	0人	1人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の気持ちの変化が少しずつ理解できるようになった。 ・本人の体調や状況の変化に合わせて支援できている。 ・利用中に発見した新しい情報はアセスメントに追記して共有している。 ・訪問、通い時の日頃の会話の中でコミュニケーションを図っている。 ・日々の暮らしの中で本人の気持ちや状況をミーティングや申し送りでも共有し、援助内容に反映して本人や家族にも喜ばれる支援ができています。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人ができることを介助してしまうことがある。 ・以前の暮らし方が把握できておらず、その中の良い点が見つけられていない。 ・課題の多い方への対応や検討が優先になってしまう。 ・利用者全員のことをじっくり話し合う時間がない。 ・緊急時の即自的な支援が難しい時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者が現在の日常生活で満足しているか、以前の方が良かったかを担当スタッフで聞き取りをしてみる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日月曜日 (18:30~19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー (常勤) 服部、樋口、河瀬、上山、佐竹、西澤 (非常勤) 坪塚、渡辺、田中、中村、橋本、大橋、窪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	7人	1人	13人

前回の改善計画	・普段出て来ていないが関係のある人を見つけるように、本人や家族との会話の中で聞き出し、関りをもってもらえそうか検討し確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・主介護者以外に関係者の中で協力して下さる方がいないかを、家族関係にも注意しながら確認したが、なかなかいなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	7人	4人	1人	13人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないうように支援していますか?	2人	6人	4人	1人	13人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	7人	4人	1人	13人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	5人	6人	1人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 同居する家族が居る場合は連絡帳等で本人の様子を伝えたり家族の思いを汲み取っている。 独居の方とその家族または地域の人との関りを支援できている。 主介護者以外に関係者や協力者がいないか確認を取っている。 独居の方は民生委員と連絡を密に取るようにしている。 親族以外で、以前から買い物等外出支援をしている方の関係が維持できるようにしている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> その方の地域での行事への参加の支援はできていない。 地域との接触については、コロナ禍の中でできていない。 地域での関わりのある人間関係が希薄化していて支援できない。 近隣の方と接触がなく疎遠になっている方が多い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 地域での関りをもてる人がいないかをもう一度気を付けて探してつないでいく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日月曜日 (18:30~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー (常勤) 服部、樋口、河瀬、上山、佐竹、西澤
(非常勤) 坪塚、渡辺、田中、中村、橋本、大橋、窪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	2人	2人	13人

前回の改善計画	・これまでの援助を継続しながら、援助の変更や追加が必要になったような時に、全体のサービス量を考慮した上で地域の資源等を組み入れないか検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・全体の援助量を見ながら支援の変更や追加時には、有償ボランティアや買い物に移動店舗を利用するなど、地域の資源を取り入れた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2人	6人	3人	2人	13人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2人	10人	0人	1人	13人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4人	8人	0人	1人	13人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2人	10人	1人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状態を見て、また本人や家族の希望に沿って支援できている。 ・くらしのサポート(有償ボランティア)やハーツ便(移動店舗)での買い物の支援ができている。 ・栗野地域の文化展に参加して、地域の中に出かけるようにしている。 ・ミーティングで話し合い、個別に対応を変えたことを共有している。 ・日々の利用中に状態の変化に気付いたら、ケアマネ、管理者、看護師等に報告して対応している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の資源が十分に使えず、事業所だけの支援になることがある。 ・コロナ禍の中で外部との接触が制限されている。 ・急な泊まりの対応によって無理のかかる勤務シフトになってしまうことがある。 ・家族とのコミュニケーションが取りづらかったり、家族の都合によってケア内容が変更になることがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き外部の支援も取り入れて、全体的に十分な支援が行なえるような体制をつくる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日月曜日 (18:30~19:30)

6. 連携・協働

メンバー (常勤) 服部、樋口、河瀬、上山、佐竹、西澤
(非常勤) 坪塚、渡辺、田中、中村、橋本、大橋、窪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	3人	4人	13人

前回の改善計画
・新型コロナウイルス感染予防対策の必要性の程度によるが、一般的な標準対策で大丈夫であれば、運営推進会議を開催し、地域等の会議にも参加する。 ・リモート開催も検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・運営推進会議については感染症対策を行なって、6月、10月、12月と実地開催することができた。通常の他事業者等との会議は継続できている。リモート開催はできていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1人	4人	4人	4人	13人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0人	2人	6人	5人	13人
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0人	3人	2人	8人	13人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0人	1人	3人	9人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・きらきらクラブの子どもさんが来訪され作成したモバイルをいただき、利用者と会話する機会がもてた(屋外で対応)。 ・栗野地区の文化展には積極的に参加している。 ・他のサービス機関(訪問看護等)との連携や協働を図り、利用者を支えている。 ・ZOOM(リモート)のできる場合は行なっている。 ・コロナ感染症対策をとって、健康サロンや「介護やすらぎカフェ」等実施できることは行なった。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍により、地域でのイベントや会議にはなかなか参加できなかった。 ・コロナ禍により、登録者以外の高齢者、子供たちは事業所に訪れてはいない。 ・コロナ感染の危険がある為、地所でのイベントや会議には参加を控えているのが現状である。 ・外部ボランティア等の受入禁止(抑制)、消防訓練等の地域住民参加も抑制している。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・新型コロナウイルス感染症の感染状況に注意して、その時点での参加や不参加、会議の開催についての確に決定する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日月曜日 (18:30~19:30)

7. 運営

メンバー (常勤) 服部、樋口、河瀬、上山、佐竹、西澤
(非常勤) 坪塚、渡辺、田中、中村、橋本、大橋、窪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	6人	2人	13人

前回の改善計画	<p>・これまで以上に利用者、家族、地域からの声を集め運営の参考にする。また地域との協働が可能な状況であるかを見極めた上で、取組み方を検討する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・利用者、家族、地域の声は収集して対応している。地域との取組みについては、現在もコロナ感染の怖れが強く実施できなかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	0人	6人	5人	2人	13人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	7人	4人	1人	13人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0人	2人	9人	2人	13人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0人	2人	9人	2人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・職場内での話し合いに参加し、小規模としての利用者の支え方を勉強している。 ・利用者、地域の声、お申し出は記録して共有し運営に反映している。 ・地域の文化展に参加している。 ・事業所を知ってもらうためにハーツつるが店にチラシや通信紙を設置している。 ・地域に向いて健康サロン(りふサロ)やカフェ(介護やすらぎカフェ)を実施している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・新型コロナの感染予防のため、地域との協働した取組みは行っていない。 ・地域に必要とされる拠点というものが、どのようなものであれば良いかについて職員の理解度にバラつきがある。 ・コロナ禍において家族会、地域交流会といったものが開催できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・運営推進会議に、介護職員に順番に参加してもらう。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日月曜日 (18:30~19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー (常勤) 服部、樋口、河瀬、上山、佐竹、西澤 (非常勤) 坪塚、渡辺、田中、中村、橋本、大橋、窪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	1人	1人	13人

前回の改善計画	・毎月の職員会議後の研修を受けることと、リモート等受けやすい研修があれば早めに周知して希望を出しやすくして勤務の調整をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・職員会議後の研修には参加することができた。その他の研修はケアマネ等限られた人しか受けられていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0人	10人	3人	0人	13人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0人	4人	7人	2人	13人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	0人	4人	9人	13人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0人	6人	5人	2人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議、ミーティング等には参加しており、月1回の職員会議後の研修を受けている。 ・生協本部で行なっている初任者研修の講師を2名が勤め、職場会議にて介護のポイントを説明した。 ・事業所全体で行なっている10の基本ケアの研修を順番に受けている。 ・ケアマネの研修はリモートにて受けることができた。 ・事故、ヒヤリハットを共有しリスクマネジメントに取り組み再発予防に努めている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・業務以外で時間を取って研修を受ける余裕がない。 ・外部研修は、時間が遅いなどなかなか参加できない。 ・地域ケア会議には参加できていない。 ・資格を取得するような研修には時間がなくて参加できない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・開催予定の研修連絡があれば、リモート等参加しやすいものなど職員に分かりやすく伝達し、早めのシフト調整等により参加可能な職員を見つけるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月28日月曜日 (18:30~19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー (常勤) 服部、樋口、河瀬、上山、佐竹、西澤
(非常勤) 坪塚、渡辺、田中、中村、橋本、大橋、窪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	2人	0人	13人

前回の改善計画	<p>・拘束、虐待を行わないこと、個人情報を漏らさないことは継続して遵守することと、周囲に聞こえる状況で利用者や職員のプライバシーに関わることなど話さないように注意する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・拘束、虐待については行っていない。トイレ介助時にはトイレと言わずに6番という言い方に変えた。プライバシーについて大きな声で話していることがあるため注意している。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	9人	4人	0人	0人	13人
② 虐待は行われていない	9人	4人	0人	0人	13人
③ プライバシーが守られている	6人	7人	0人	0人	13人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	2人	4人	3人	4人	13人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	5人	8人	0人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・トイレ(排泄介助)の際は「6番」に行くと言い換えるなど、尊厳を傷付けない工夫をしている。</p> <p>・拘束、虐待は行わず、常に思いやりをもつように心がけている。</p> <p>・利用者から他利用者や職員のことなど聞かれても、個人情報に当たることは話せないことを伝えている。</p> <p>・学習会を通して、身体拘束や虐待について理解を深め、日頃の自分たちの言動にも注意している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・成年後見制度の利用が必要な人はいるが、家族等に勧めても利用するまでには至っていない。</p> <p>・耳の遠い利用者に聞こえるように「トイレに行きましょう」と大きな声で伝えるため、周りの人にも聞こえてしまう。</p> <p>・明らかな拘束ではなくても、スピーチロックに捉えられるようなことになってしまうことがある。</p> <p>・ミーティングを行なった時に、周りの利用者へ他の利用者の援助内容等が聞こえてしまうことがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・利用者に聞こえるような状況でプライバシーに関わる話をしない。</p>	